





「♡おんはははママ  
ママはママ  
ママはママ...」

「ママ...ママ...」

「ママ...ママ...  
何がママ...」

ママ

ママ

ママ

「ママ...ママ...  
ママ...ママ...  
ママ...ママ...  
ママ...ママ...  
ママ...ママ...」



「べろべろ…れる…んあ

さっきの精液の味が…

んんあ…おいしい…よお…♡」

「んんあ…ああ…

ママ…すぐすぐったい…」

ズル

ズル

「じゅじゅるる…じゅるる♡

ああ…おいしい…んんあ

ずっと舐めていたい…♡」

「はあ…はあ…んんあ

これ…だめえ…」

ズル

「まんこに…おちんちんを  
挿れるんだよね」

「そうよお…おちんちんを  
おまんこに挿れるとどついても幸せで  
気持ちがいいのよお♥」

ズン

ズン

「ママ…僕…  
ママのおまんこに挿れたい！  
ママを犯したい！」

「うん…ママもお…  
マーくんとセックスしたいよお♥」

いほ



「んはあ…ああんひやあん♡  
おちんちんがあ…奥に…んあ  
当たってるよお♡」

「んんあ…おまんこの…  
締め付けがキツキツだよお♡」

ズル

「んんあ…ああんひやあん♡  
おちんちんがあ…奥に…んあ  
当たってるよお♡」

「んんあ…ああんひやあん♡  
おちんちんがあ…奥に…んあ  
当たってるよお♡」

ズル

ズル

ズル



